

2025 年東北包装界新年名刺交換会

主催：公益社団法人日本包装技術協会 東北支部・日本包装管理士会 東北支部

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、2025 年の新年を迎えるにあたり、東北地方の包装関係者が一堂に会し、新春を祝い併せて新しい時代へのステップとして一層の交誼を深めたいと存じ、に東北包装界新年名刺交換会を開催いたします。

新年早々ご多忙のこととは存じますが、是非ともご来臨賜りますようご案内申し上げます。

謹白

◆開催要領◆

◇期 日 2025年 1月22日(水) 15:00～17:00

◇会 場 「江陽グランドホテル」白鳥の間・鴛鴦の間 仙台市青葉区本町2-3-1 Tel 022-267-5111

◇プログラム

●第一部 新春特別講演会 (15:00～16:00 白鳥の間)

『コロナで失われた「相手を知り、語り合うこと」の必要性

～競争から共創、2025 を新たな時代の幕開けへ～』

講 師：Next IWATE 代表 / 一関高専専攻科2年生 上野 裕太郎 氏

2020 年、世界的なパンデミックにより、私たちの日常は大きく変化しました。リモート会議やオンラインツール、クラウドサービスの活用が急速に広がり、DX の重要性が改めて認識されました。その結果、多くの業界で業務プロセスの効率化が進む一方で、私たちが失ったものもあり

ます。それは、「相手を知り、語り合うこと」の機会です。人と人が直接顔を合わせ、互いを深く理解し、新たなアイデアや価値を共に創造する大切さが希薄化したこの数年。その影響は、地域社会や企業の活力の低下として顕在化しています。特に、コミュニケーション不足が原因となる〇〇ハラスメントの増加は、その象徴的な例と言えるでしょう。本講演では、新しい年を迎えた今だからこそ、「語り合うこと」の意義を改めて掘り下げ、「コロナで失われた『語り合う場』をどう再構築するか?」、「共創による課題解決が企業経営や地域活性化にどのようなインパクトを与えるか?」、「異なる世代、立場、価値観が交わることでどのような新しい可能性が生まれるか?」、その価値を皆様と一緒に考えます。

また、2024 年問題をはじめ経営を取り巻く環境は課題が山積していますが、幾多の困難を乗り越えてきた“みちのく東北”だからこそ、語り合うことで、困難を逆手にとり、チャンスに変えられると確信しています。

本講演が、皆さまにとって、未来をともに創る力強い一歩となることを願っています。

新しい年、新しい時代の幕開けです。共創の力で、ともに未来を切り拓いていきましょう！



●第二部 名刺交換会 (16:00～17:00 鴛鴦の間)



◇参 加 費 (公社)日本包装技術協会会員・日本包装管理士会会員：無料

一般の方 3,000円 *消費税込み(講演会のみご参加の方は無料)

◇参加申し込み方法

・お申し込みは(公社)日本包装技術協会ホームページ(<https://www.jpi.or.jp/>)にアクセスし、東北支部ページよりご登録の手続きをお願いします。

※直接参加申込ページはこちら↓

<https://www.jpi.or.jp/shibu/touhoku/gyouji/index.html#link250122>

・参加申込者には追って参加証をお送りします

◆お問い合わせ先◆

公益社団法人日本包装技術協会 竹内・森永

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル 10F

TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970 e-mail: takeuchi@jpi.or.jp

～新春特別講演会 講師紹介～



氏 名 上野 裕太郎 (うえの ゆうたろう)氏
生年月日 2003 年 2 月 21 日 (21 歳)

一関高等専門学校入学直後から学生会役員を務め、2021 年度には学生会長として学生会改革を打ち出し、学生の自己実現を全面的に支援する「コブシプロジェクト」をはじめとした多数の新規事業を立ち上げるとともに、慢性的な役員不足や活動の衰退が続いていた学生会を立て直した。

以降、学外における複数の学生・若者団体の立ち上げに従事。

また、2023 年 1 月には、「Next IWATE」を開業し、高齢者のデジタル支援や企業の魅せ方戦略など、地域課題の解決を図る事業を展開、現在は3社経営中。

研究面では、2023 年 6 月に、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の技術シーズ実用化を支援する 2023 年度 NEP 開拓コースに採択され、陸上養殖の実現に向けた研究開発に従事、最終審査会にて優秀賞受賞。

県政史上最年少での岩手県政策メンターへの就任はじめ、全国各地で経営セミナーや、学生のアントレプレナーシップマインド醸成に向けた講義などこれまでに約120回、メディアにも約60回出演、学生・若者活躍推進をライフワークとしている。

2024 年 3 月、全国 51 高専の中で特に顕著な活躍をした学生に贈られる高専機構理事長特別表彰受賞。

■ 学歴

2023 年 3 月 一関工業高等専門学校未来創造工学科卒業

2023 年 4 月 一関高専 専攻科入学

システム創造工学専攻応用化学コース2学年在学

■ 職歴

2023 年 1 月～ Next IWATE 開業 代表就任

2023 年 7 月～ 一般社団法人デジタルラボ一関 開業 理事就任

2024 年 4 月～ 株式会社東北地域商社 開業 取締役 COO 就任

■ その他役職・活動

2022 年～ 一関高専学生会 顧問 (元一関高専学生会長)

2022 年 4 月～ 学生団体φterase 代表

2023 年 11 月～ 一関価値創造若者協議会 会長

2023 年 5 月～ いわて学生コミュニティ 顧問

2023 年 7 月 岩手県政策メンター(若者活躍分野)
～2024 年 3 月

2024 年 4 月～ TOLIC 幹事

2024 年 7 月～ 一関市起業支援推進会議委員

■ 主な研究活動・受賞歴

2021 年 3 月 日本農芸化学会 優秀演題選出

2022 年 3 月 放射性医薬品自動調製システム世界初の実証成功

2022 年 11 月 ドイツ派遣 (海外展示場 MEDICA)

2023 年 3 月 社会実装教育フォーラム SIer 協会賞受賞

2023 年 6 月 NEDO 採択 (Nep 開拓コース)

2024 年 2 月 NEP-Lab 優秀賞受賞

2024 年 3 月 高専機構理事長特別表彰受賞

2024 年 7 月 農研機構 SBIR 採択

スーパーアグリクリエーター候補採択